

目次

本編

第1章 自治体の政策形成	1
第1節 環境変化と自治体の対応	1
1 社会環境の変化	2
2 住民ニーズの多様化・高度化	2
3 住民と共に進める行政運営	3
4 厳しい財政状況	3
5 E B P M (合理的根拠に基づく政策立案) の潮流	4
第2節 地方分権改革と地方創生の推進	6
1 地方分権改革のこれまでの歩み	6
2 「平成の大合併」	7
3 地方創生と今後の自治体運営	8
第3節 自治体職員と政策形成	9
1 政策形成能力の必要性	9
2 政策形成と意識改革	9
第1章のポイント	11
第2章 政策形成過程とは何か	12
第1節 政策形成	12
1 政策とは何か	12
2 政策の段階的体系	13
3 政策の構造	14
第2節 政策形成過程とは何か	16
1 政策立案過程(P L A N)	16
2 政策実施過程(D O)	17
3 政策評価過程(C H E C K)	17
4 政策改善過程(A C T I O N)	17
第3節 政策法務	18
1 政策法務とは何か	18
2 政策法務の段階	18
3 政策法務とマネジメントサイクル	19
第2章のポイント	20

第3章 政策形成の進め方	21
第1節 政策立案過程	21
1 現状の把握	21
2 理想の認識	22
3 目標の設定	23
4 問題の発見	25
5 問題の分析・構造化	27
6 政策課題の設定	32
7 政策案の検討・選定	34
8 政策案の提案	37
9 政策の決定	38
第2節 政策実施過程	40
1 意義	40
2 政策実施過程の内容	40
第3節 政策評価過程	43
1 意義	43
2 評価の留意点	43
3 評価の方法	45
第4節 政策改善過程	49
1 意義	49
2 フィードバックの必要性	49
3 フィードバックの方法	49
第3章のポイント	50
 おわりに	 51

参考資料編

政策形成における主な手法一覧表	5 2
ヒアリング調査	5 3
アンケート調査	5 5
情報の整理・加工	5 7
SWOT分析	5 9
回帰分析	6 1
B S法	6 3
K J法	6 5
特性要因図	6 7
ロジックマップ	6 9
チェックリスト法	7 1
NM法	7 3
工程表	7 5
ロジックモデル	7 7
デザイン思考	8 0
B P M N	8 1
参考文献	8 3